

平成21年度事業報告書

事業の状況

1. 学術研究費助成事業

寄付行為第4条第1号に掲げる事業は、次のとおり総額15,620,000円を実施しました。

①. 研究費助成事業

岡山県内の研究機関に所属する研究者に対する研究費の助成を目的とした研究費助成事業は、平成21年4月1日から同年5月18日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、73件の応募があり、選考委員会において、以下の36件の研究に対し円の助成を行うことを決定し、14,800,000円の助成を実施しました。

1. 蛇紋岩の組成と組織の時系列解析による変成・変形履歴の解明
岡山大学・大学院自然科学研究科・助教・野坂 俊夫・33万円
2. 天然プレリングリコシド類の合成研究
岡山大学・大学院自然科学研究科・准教授・花谷 正・40万円
3. 抗HIV活性物質シンビオジノライドの構造決定に向けた合成化学的アプローチ
岡山大学・大学院自然科学研究科・助教・高村 浩由・40万円
4. 環状炭素カチオン種の立体化学解析と反応設計
岡山大学・大学院自然科学研究科・教授・菅 誠治・40万円
5. 多成分連結反応を活用する有機分子触媒の創製
岡山大学・大学院自然科学研究科・助教・萬代 大樹・50万円
6. 冷凍機冷却型強磁場超電導マグネットの状態観測システムの開発
岡山大学・大学院自然科学研究科・助教・七戸 希・40万円
7. 紫外線照射による金属表面酸化物層の生体親和性の向上
岡山大学・大学院自然科学研究科・准教授・早川 聡・40万円
8. 土粒子の流亡による土構造物の劣化予測
岡山大学・大学院環境学研究科・助教・藤澤 和謙・45万円
9. 人工衛星データを用いた水稻耕作地の二酸化炭素収支の広域測定
岡山大学・大学院環境学研究科・准教授・岩田 徹・45万円
10. 配向した非線形光学結晶化ガラスの分極制御関連技術の確立
岡山大学・大学院環境学研究科・准教授・紅野 安彦・45万円
11. C型ナトリウム利尿ペプチドによる卵母細胞の減数分裂制御機構の解明
岡山大学・大学院自然科学研究科・助教・辻 岳人・50万円
12. コムギ春播性遺伝子Vrn-D4のクローニング

- 岡山大学・大学院自然科学研究科・助教・西田 英隆・50万円
13. 塩ストレス下の植物のアポプラスティックフローの制御機構の解明
岡山大学・大学院自然科学研究科・教授・村田 芳行・30万円
14. モンゴルの南限タイガ林動態に関する研究
岡山大学・大学院環境学研究科・准教授・廣部 宗・45万円
15. 自伝想起における意識的成分と自動的成分が精神的健康に与える影響 ―解離性障害に関する検討―
岡山大学・社会文化科学研究科・准教授・堀内 孝・27万円
16. グローバリゼーション下における格差の拡大 日本/ポーランドの構造比較
岡山大学・社会文化科学研究科・教授・田口 雅弘・43万円
17. 酸性環境微生物の遺伝子資源を有効利用する組み換え発現システムの構築
岡山大学・自然生命科学研究支援センター・助教・金尾 忠芳・50万円
18. 湿式ボールミル法を用いた無機性産業廃棄物の再資源化技術の開発
岡山大学・環境管理センター・助教・崎田 真一・47万円
19. 高度重金属耐性鉄酸化細菌による環境中の重金属浄化及び回収システムの開発
岡山大学・環境管理センター・准教授・竹内 文章・45万円
20. 「ホルモン分泌調節のキーファクターBMP：その生理活性メカニズムの解明と医療への応用」
岡山大学・医歯薬学総合研究科・助教・大塚 文男・20万円
21. 脊椎動物細胞における機械受容機構の分子的基盤の解明
岡山大学・医歯薬学総合研究科・助教・片野坂友紀・45万円
22. DNAマーカーを利用した防除圧の異なるモモ圃場におけるクモ類の生態調査
岡山大学・資源生物科学研究所・准教授・園田 昌司・40万円
23. イネ科植物の水チャネル（液胞型アクアポリン）に関する分子生物学的研究
岡山大学・資源生物科学研究所・助教・宇都木繁子・40万円
24. タンパク質化学とゲノム情報科学を活用した未利用生物資源由来酵素の探索とその活用
岡山理科大学・理学部・講師・石原 浩二・50万円
25. DNA―無機ハイブリッド体を利用した重金属イオン除去素材の創製
岡山理科大学・工学部・准教授・衣笠 哲也・50万円
26. 道路関連事業における移動計測システムの高度利用
岡山理科大学・工学部・准教授・島田 英之・50万円
27. 柔軟全周囲クローラFMTに関する研究 ―運動及び操作特性解析―
岡山理科大学・工学部・准教授・衣笠 哲也・50万円
28. 温熱指標の計測による緑道公園の快適性評価 ―岡山市の西川緑道公園と緑道臨港アベニューを対象として―
岡山理科大学・総合情報学部・准教授・大橋 唯太・50万円
29. 肺癌細胞におけるプロスタグランジン合成酵素の新規創薬ターゲットとしての基礎的研究
岡山県立大学・保健福祉学部・准教授・山本登志子・45万円
30. カメラの多眼化によるパノラマ動画生成のフォールトトレランス化

- 岡山県立大学・情報工学部・准教授・佐藤洋一郎・45万円
31. 鉄棒運動の制御機構に関する計算論的研究
岡山県立大学・情報工学部・助教・山崎 大河・45万円
32. 形状記憶合金を用いたマイクロシリンダに関する研究開発
津山工業高等専門学校・講師・谷口 浩成・35万円
33. 肢体不自由児施設入所児の生活機能と支援ニーズ –国際生活機能分類（ICF）と支援尺度（SIS）を用いた調査研究–
川崎医療福祉大学・医療福祉マネジメント学部・助教・三上 史哲・30万円
34. ケイ素を利用した新規機能性材料の開発
倉敷芸術科学大学・生命科学部・教授・仲 章伸・30万円
35. 血漿性因子による組織リモデリング制御と組織再生への関与
就実大学・薬学部・教授・森 秀治・35万円
36. 脳卒中慢性期における積極型ウォーキング指導が生活行動の変容へ及ぼす効果量を評価する研究
吉備国際大学・保健科学部・准教授・原田 和宏・30万円

②. 海外渡航費助成事業

岡山県内の研究機関に所属する研究者に対する海外渡航費の助成を目的とした海外渡航費助成事業は、平成21年4月1日から同年5月18日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、13件の応募があり、選考委員会において、7件の海外渡航に対して1,500,000円の助成を実施しました。

1. Stereo recognitions by hydrogen bonding system of beta-fluorinated alcohols
岡山大学・大学院自然科学研究科・准教授・片桐 利真・18万円
2. 高固体酸酸化物ゾル/粘土複合体のグリーンプラスチックのケミカルリサイクルへの応用
岡山大学・大学院環境学研究科・准教授・亀島 欣一・21万円
3. シアノビフェニル基を末端に持つフラロデンドロンの合成と液晶性
岡山大学・大学院環境学研究科・准教授・高口 豊・16万円
4. エンバクが生産するアベナシンサポニンの植物病原体に対する抗菌活性に関する解析
岡山大学・自然科学研究所・准教授・稲垣 善茂・25万円
5. アントラセン-アセチレン共役系オリゴマーの設計と分子集積体の性質と機能
岡山理科大学・理学部・助教・岩永 哲夫・27万円
6. セコエッチングに伴う応力緩和測定による一方向SLSによりレーザ結晶化されたSi薄膜中の電気化学的に活性な結晶欠陥の評価
岡山県立大学・教授・佐々木伸夫・13万円
7. りん酸塩電解液による陽極酸化処理を行ったマグネシウム合金の防食性と微細組織

岡山県工業技術センター・研究員・村上 浩二・30万円

2. 学術研究資金助成事業

寄付行為第4条第2号に掲げる岡山県内の研究機関に所属する私費留学の外国人研究者及び研究生に対する研究資金の助成を目的とした研究資金助成事業は、平成21年4月1日から同年5月18日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、9名の応募があり、選考委員会において、以下の5名の私費留學生に対して、総額3,000,000円の助成を実施しました。

1. ネットワークを考慮した非線形制御系設計に関する研究
岡山大学・大学院自然科学研究科・温 盛軍・60万円
2. 乾燥地灌漑農地の持続的および効率的な水資源利用に関する研究
岡山大学・大学院環境学研究科・薛 鏘・60万円
3. 胡楊の環境ストレス耐性についての生理生態的研究
岡山大学・大学院環境学研究科・李 曉剛・60万円
4. 新規抗ウイルス活性ヌクレオシドの合成研究
岡山理科大学・大学院工学研究科・杜 振軍・60万円
5. 中国におけるユニバーサルデザインを考慮した高齢者の居住環境デザインの研究
岡山県立大学・大学院デザイン学研究科・セツ トウ・60万円

3. 研究者交流事業

寄付行為第4条第3号に掲げる事業は、次のとおり総額632,014円を実施しました。

①. 交流会事業

この事業は、助成を受ける研究者及び研究生とその関係者の交流並びに情報交換を目的に、平成22年1月21日に岡山プラザホテルで54名が参加し、立食パーティー形式の交流会を開催しました。

終始なごやかな雰囲気での交流がなされ、事業費としては、441,787円を支出しました。

②. 研究発表会事業

この事業は、助成を受ける研究活動の最先端技術の開発状況を研究者が自ら発

表することにより研究成果の普及を促し、各分野における技術開発の効率的な推進及び発展に寄与することを目的に、平成 22 年 1 月 21 日に岡山プラザホテルで開催しました。当日は 57 名が受講し、熱心にメモをとる姿や様々な質問がなされ、最先端技術への関心の深さが伺えました。

なお、研究発表者は以下の 2 名で、事業費としては、188,350 円を支出しました。

1. 界面活性剤を用いた汚染土壌浄化法に関する基礎的研究

岡山大学・大学院環境学研究科・教授・石黒 宗秀

2. 肺癌細胞におけるプロスタグランジンの基礎的研究

岡山県立大学・保健福祉学部・准教授・山本登志子

処 務 の 概 要

1. 役員に関する事項

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

役職名	氏 名	就任年月日	常 勤 非常勤 の 別	手 当	現職名	備 考
理 事 長	山 地 弘	H 21. 4. 1	常 勤	無	(株) ウ エ ス コ 代表取締役社長	H10. 3. 17
理 事	千 葉 喬 三	H 21. 4. 1	常 勤	無	岡 山 大 学 学 長	H20. 5. 1
理 事	河 野 伊 一 郎	H 21. 4. 1	常 勤	無	岡山大学 特別顧問	H10. 3. 17
理 事	大 崎 紘 一	H 21. 4. 1	常 勤	無	岡山商科大学 副 学 長	H14. 7. 1
理 事	沖 陽 子	H 21. 4. 1	常 勤	無	岡山大学大学院 環境学研究科教授	H21. 4. 1
理 事	若 佐 博 之	H 21. 4. 1	常 勤	無	(株) 山 陰 合 同 銀 行 取 締 役 会 長	H15. 4. 1
監 事	松 本 清	H 21. 4. 1	常 勤	無	税 理 士	H10. 3. 17
監 事	福 原 一 義	H 21. 4. 1	常 勤	無	公 認 会 計 士	H10. 3. 17

注) 平成 22 年 3 月 31 日現在の評議員数は、12 名です。

2. 職員に関する事項

職 名	氏 名	採用年月日	担 当 事 務	給 与 月 額	備 考
職 員	三 谷 博 之	H 22. 04. 01	総務全般	無 給	常勤
職 員	小 林 一 士	H 16. 04. 01	総務全般	無 給	常勤

3. 役員会等に関する事項

ア. 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 21 年 06 月 29 日	平成 20 年度決算報告承認の件 議事録署名人選任の件 平成 21 年度助成対象者について	承認可決された 承認可決された 事務局より報告した
平成 21 年 10 月 23 日	議決権行使承認の件 評議員選任の件 議事録署名人選任の件	承認可決された 承認可決された 承認可決された
平成 22 年 03 月 26 日	平成 22 年度事業計画及び収支予算承認の件 特定預金の取崩時期及び取崩額承認の件 評議員及び選考委員選任の件 議事録署名人選任の件 平成 22 年度の行動予定について	承認可決された 承認可決された 承認可決された 承認可決された 事務局より報告した

イ. 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 21 年 06 月 29 日	平成 20 年度決算報告承認の件 議事録署名人選任の件 平成 21 年度助成対象者について	承認可決された 承認可決された 事務局より報告した
平成 22 年 03 月 26 日	平成 22 年度事業計画及び収支予算承認の件 特定預金の取崩時期及び取崩額承認の件 議事録署名人選任の件 平成 22 年度の行動予定について	承認可決された 承認可決された 承認可決された 事務局より報告した

ウ. 選考委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 21 年 06 月 27 日	平成 21 年度助成対象者選考の件 議事録署名人選任の件	対象者を決定した 承認可決された

4. 主務官庁等の許可、認可及び承認に関する事項

許可、認可及び承認年月日	許可、認可及び承認事項	備考
平成 21 年 03 月 31 日	特定公益増進法人	

5. 契約に関する事項

該当なし

6. 寄附金に関する事項

寄付目的	寄付者	領収金額	備考
運用財産	(株) 森測量器械店	10,000	
運用財産	(株) 今永製本	10,000	
運用財産	(有) 通クリック社	10,000	
運用財産	安達 健一	10,000	
運用財産	岡山プラザホテル (株)	10,000	
運用財産	(株) きもと	10,000	
運用財産	岡山日産自動車 (株)	10,000	
運用財産	富士ゼロックス岡山 (株)	10,000	
運用財産	護美飼糧 (株)	10,000	
運用財産	コクヨ中国販売 (株)	20,000	
運用財産	オリックス自動車 (株)	10,000	
運用財産	(株) オカツウエレクトロニクス	10,000	

7. 主務官庁の指示に関する事項

該当なし

8. 税法上の収益事業の有無

該当なし

9. その他の注意事項

該当なし

貸借対照表
平成 21年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,299,161	1,074,038	225,123
流動資産合計	1,299,161	1,074,038	225,123
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
投資有価証券 (基)	200,000,000	396,000,000	△ 196,000,000
基本財産合計	250,000,000	446,000,000	△ 196,000,000
(2) 特定資産			
学術研究助成積立預金	10,000,000	16,300,000	△ 6,300,000
学術研究資金助成積立預金	0	3,000,000	△ 3,000,000
研究者交流積立預金	0	700,000	△ 700,000
特定資産合計	10,000,000	20,000,000	△ 10,000,000
固定資産合計	260,000,000	466,000,000	△ 206,000,000
資産合計	261,299,161	467,074,038	△ 205,774,877
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	15,060	17,940	△ 2,880
流動負債合計	15,060	17,940	△ 2,880
負債合計	15,060	17,940	△ 2,880
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受贈投資有価証券	200,000,000	396,000,000	△ 196,000,000
受贈定期預金	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産合計	250,000,000	446,000,000	△ 196,000,000
(うち基本財産への充当額)	250,000,000	446,000,000	△ 196,000,000
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	11,284,101	21,056,098	△ 9,771,997
正味財産合計	10,000,000	20,000,000	△ 10,000,000
正味財産合計	261,284,101	467,056,098	△ 205,771,997
負債及び正味財産合計	261,299,161	467,074,038	△ 205,774,877

正味財産増減計算書

平成 20年 4月 1日 から平成 21年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	200,000	201,095	△ 1,095
基本財産受取配当金	10,000,000	30,000,000	△ 20,000,000
基本財産運用益計	10,200,000	30,201,095	△ 20,001,095
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	21,435	24,696	△ 3,261
特定資産運用益計	21,435	24,696	△ 3,261
③ 受取寄付金			
受取寄付金	190,000	150,000	40,000
受取寄付金計	190,000	150,000	40,000
④ 雑収益			
受取利息	5,745	14,918	△ 9,173
雑収益計	5,745	14,918	△ 9,173
経常収益計	10,417,180	30,390,709	△ 19,973,529
(2) 経常費用			
① 事業費			
学術研究助成事業費	16,300,000	17,120,000	△ 820,000
学術研究資金助成事業費	3,000,000	3,000,000	0
研究者交流事業費	632,014	671,056	△ 39,042
事業費計	19,932,014	20,791,056	△ 859,042
② 管理費			
会議費	132,363	113,883	18,480
旅費交通費	15,060	17,940	△ 2,880
通信費	28,610	48,820	△ 20,210
租税公課	2,000	2,000	0
雑費	79,130	31,630	47,500
管理費計	257,163	214,273	42,890
経常費用計	20,189,177	21,005,329	△ 816,152
当期経常増減額	△ 9,771,997	9,385,380	△ 19,157,377
税引前当期一般正味財産増減額	△ 9,771,997	9,385,380	△ 19,157,377
当期一般正味財産増減額	△ 9,771,997	9,385,380	△ 19,157,377
一般正味財産期首残高	21,056,098	11,670,718	9,385,380
一般正味財産期末残高	11,284,101	21,056,098	△ 9,771,997
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価益	0	240,000,000	△ 240,000,000
基本財産評価損	196,000,000	426,000,000	△ 230,000,000
当期指定正味財産増減額	△ 196,000,000	△ 186,000,000	△ 10,000,000
指定正味財産期首残高	446,000,000	632,000,000	△ 186,000,000
指定正味財産期末残高	250,000,000	446,000,000	△ 196,000,000
III 正味財産期末残高	261,284,101	467,056,098	△ 205,771,997

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 その他の有価証券（時価のあるもの）
 期末日の市場価格等に基づく時価法

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
投資有価証券	396,000,000	0	196,000,000	200,000,000
小 計	446,000,000	0	196,000,000	250,000,000
特定資産				
学術研究助成積立預金	16,300,000	10,000,000	16,300,000	10,000,000
学術研究資金助成積立預金	3,000,000	0	3,000,000	0
研究者交流積立預金	700,000	0	700,000	0
小 計	20,000,000	10,000,000	20,000,000	10,000,000
合 計	466,000,000	10,000,000	216,000,000	260,000,000

(注) 投資有価証券の当期減少額は、前事業年度末の時価と当事業年度末の時価との差額（評価損）を表示しております。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	50,000,000	50,000,000	0	—
投資有価証券	200,000,000	200,000,000	0	—
小 計	250,000,000	250,000,000	0	—
特定資産				
学術研究助成積立預金	10,000,000	0	10,000,000	0
小 計	10,000,000	0	10,000,000	0
合 計	260,000,000	250,000,000	10,000,000	0

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

財産目録
平成 21年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金 (山陰合同銀行/岡山支店)	924,341		
普通預金 (中国銀行/岡山支店)	374,820		
現金預金合計	1,299,161		
流動資産合計		1,299,161	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金 (山陰合同銀行/岡山支店)	30,000,000		
定期預金 (中国銀行/岡山支店)	20,000,000		
投資有価証券 (株ウエスコ2,000,000株)	200,000,000		
基本財産合計	250,000,000		
(2) 特定資産			
学術研究助成積立預金	10,000,000		
特定資産合計	10,000,000		
固定資産合計		260,000,000	
資産合計			261,299,161
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 (3月分タクシー代)	15,060		
流動負債合計		15,060	
負債合計			15,060
正味財産			261,284,101

収支計算書

平成 20年 4月 1日 から平成 21年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①基本財産運用収入			
基本財産利息収入	200,000	200,000	0
基本財産配当金収入	20,000,000	10,000,000	10,000,000
基本財産運用収入計	20,200,000	10,200,000	10,000,000
②特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	21,435	△ 21,435
特定資産運用益計	0	21,435	△ 21,435
③寄付金収入			
寄付金収入	100,000	190,000	△ 90,000
寄付金収入計	100,000	190,000	△ 90,000
④雑収入			
受取利息収入	38,000	5,745	32,255
雑収入計	38,000	5,745	32,255
事業活動収入合計	20,338,000	10,417,180	9,920,820
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
学術研究助成事業費	16,300,000	16,300,000	0
学術研究資金助成事業費	3,000,000	3,000,000	0
研究者交流事業費	700,000	632,014	67,986
事業費支出計	20,000,000	19,932,014	67,986
②管理費支出			
会議費支出	150,000	132,363	17,637
旅費交通費支出	25,000	15,060	9,940
通信費支出	60,000	28,610	31,390
消耗品費支出	5,000	0	5,000
印刷製本費支出	15,000	0	15,000
租税公課支出	5,000	2,000	3,000
雑支出	50,000	79,130	△ 29,130
管理費支出計	310,000	257,163	52,837
事業活動支出合計	20,310,000	20,189,177	120,823
事業活動収支差額	28,000	△ 9,771,997	9,799,997
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①特定資産取崩収入			
研究助成積立預金取崩収入	10,000,000	16,300,000	△ 6,300,000
研究資金助成積立預金取崩収入	0	3,000,000	△ 3,000,000
研究者交流積立預金取崩収入	0	700,000	△ 700,000
特定資産取崩収入計	10,000,000	20,000,000	△ 10,000,000
投資活動収入合計	10,000,000	20,000,000	△ 10,000,000
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出			
研究助成積立預金取得支出	10,000,000	10,000,000	0
特定資産取得支出計	10,000,000	10,000,000	0
投資活動支出合計	10,000,000	10,000,000	0
投資活動収支差額	0	10,000,000	△ 10,000,000
III 予備費支出	50,000	0	50,000
当期収支差額	△ 22,000	228,003	△ 250,003
前期繰越収支差額	1,016,000	1,056,098	△ 40,098
前期繰越収支差額調整額	0	0	0
次期繰越収支差額	994,000	1,284,101	△ 290,101

(注) 基本財産配当金収入の予算額との差異は、前年度末に配当金が入金したためであり、それに伴い前年度末に特定資産に計上した。当年度事業費に充当のため、特定資産を取り崩したため特定資産取崩収入も予算額との差異が生じている。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金及び未払金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
普通預金	1,074,038	1,299,161
合 計	1,074,038	1,299,161
未払金	17,940	15,060
合 計	17,940	15,060
次期繰越収支差額	1,056,098	1,284,101